



赤松学舎 世田谷区立松沢小学校

学校だより

12月号

令和7年11月27日(木)

世田谷区立松沢小学校 校長 寺崎 晶子

URL <http://school.setagaya.ed.jp/mawa/>



「当たり前」の反対は

校長 寺崎 晶子

11月2日に行われた運動会では、温かい拍手や声援、ありがとうございました。バラエティーに富んだ表現や競技で、楽しく感動的なひと時だったのではないのでしょうか。

運動会が終わって、複数の保護者の方から、「校長先生のお話で、今ここに立っているだけで花丸という言葉に涙が出ました。」ということをお願いしました。あの短い話の中でそこに気付いてくださったことがとても嬉しかったです。運動会の練習は、学年にもよりますが、1カ月くらい前から、少しずつ進めていきます。休み時間も教室や廊下でタブレットを見ながら自主練習をしたり、友達と教え合ったり、先生が実行委員の相談に乗っていたりする姿を毎日のように見てきました。その、練習経過こそが学校教育ではとても大切なのです。直前に、怪我をしたり熱を出したりして、運動会に参加できなかった子や、運動会はあまり好きではないけど頑張った子がいることを忘れてはいけません。

最近、あるお笑いタレントが話していた動画に出会いました。とても印象的だったので紹介します。「当たり前」の反対は「有り難い」だと言うのです。「有る」ことが「難しい」と書いて「有り難い」です。日常では「当たり前」と思ってしまうことがたくさんあります。でも、よく考えると、それは当たり前ではないのです。「有り難い」ことなのです。

運動会当日、学校に来て、開会式に立っている。それは当たり前のようにも見えますが、とても尊いことでまさに「有り難い」ことでした。だから、この後の出来や勝ち負けよりも、今、ここにいること、今までの頑張りを最大限に褒めたくてあのような話になりました。

さあ、来週は音楽会です。音楽会にも、たくさんの「有り難い」があります。そんな思いで、子供たちの演奏を聴いていただけると嬉しいです。

乾燥対策についてのお願い

これからの時期、感染症予防対策の一環として、乾燥対策が欠かせません。校内では、加湿器や水を張ったバケツの設置、霧吹きによる加湿を行っています。今後さらに、未使用のぬれ雑巾を机の脚にくくり付け、乾燥を防ぐ対策を行いたいと考えています(右写真参照)。そこで、**一人一枚、記名した未使用の雑巾をお子さんに持たせてください**。雑巾をとめるひも付き洗濯ばさみは学校で全児童分用意しましたので、**12月5日(金)まで**に雑巾のみを持たせてください。



生活目標

寒さに負けず元気に過ごそう

- ・友達のよいところを見付けよう。
- ・手洗いをしよう。
- ・広がらず、静かに右側を歩こう。
- ・休み時間は外で元気に遊ぼう。
- ・多くの友達と仲よく遊ぼう。
- ・ていねいな言葉であいさつをしよう。

